

月例統計報告（令和3年1月）

令和3年1月29日
企画振興部

1 秋田県の人口（秋田県の人口と世帯（月報）（令和3年1月1日現在））

本県の総人口は、948,964人（男 446,395人 女 502,569人）
前月に比べ、1,113人（0.12%）減少
自然増減 1,108人の減少（出生者 375人 死亡者 1,483人）
社会増減 5人の減少（県内への転入者 621人 県外への転出者 626人）
この1年間では、13,821人（1.44%）の減少

2 秋田県経済の動き

(1) 製造業の生産動向（鉱工業生産指数月報（令和2年11月分））

秋田県鉱工業生産指数（平成27年=100）
季節調整済指数 96.2 : 前月比 4.5%上昇（2か月ぶりに上昇）
原指数 101.5 : 前年同月比 2.3%低下
全国の鉱工業生産指数（平成27年=100）
季節調整済指数 94.7 : 前月比 0.5%低下

(2) 雇用・労働情勢（毎月勤労統計調査速報（令和2年11月分））

賃金、労働時間及び雇用の動き〔事業所規模5人以上〕 対前年比（前月比）は指数により算出
現金給与総額 247,774円 : 前月比 7.1%増、前年同月比 6.0%増
総実労働時間 147.2時間 : 前月比 2.9%減、前年同月比 3.5%減
常用雇用指数 98.4（平成27年=100）
: 前月比 0.2%増、前年同月比 2.7%減

(3) 物価動向（消費者物価指数（令和2年11月分））

秋田市消費者物価指数 101.4（平成27年=100）
前月比 0.6%下落、前年同月比 1.7%下落
全国の消費者物価指数 101.3（平成27年=100）
前月比 0.4%下落、前年同月比 0.9%下落

(4) 景気動向（景気動向指数（令和2年11月分））

先行指数 97.8 前月を5.7ポイント上回り、4か月ぶりに上昇
一致指数 73.3 前月を2.8ポイント上回り、2か月ぶりに上昇
遅行指数 87.3 前月を1.8ポイント下回り、2か月ぶりに下降

3 景況ダイジェスト（県内・東北・全国）

6~7

1 秋田県の人口(「秋田県の人口と世帯(月報) (令和3年1月1日現在)」)

(1) 令和3年1月1日現在の県の総人口は 948,964人(男 446,395人 女 502,569人)

となり、前月に比べ 1,113人(0.12%)の減少となった。

自然増減 1,108人の減少(出生者 375人 死亡者 1,483人)

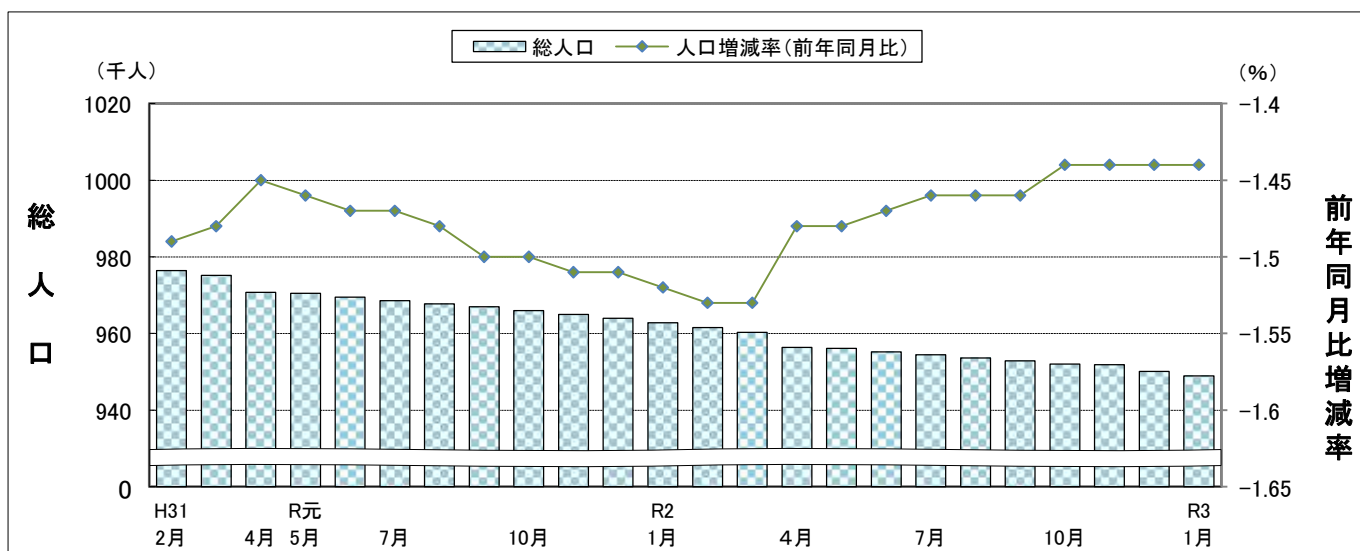
社会増減 5人の減少(県内への転入者 621人 県外への転出者 626人)

(2) この1年間では、13,821人(1.44%)の減少となった。

自然増減 10,903人の減少(出生者 4,512人 死亡者 15,415人)

社会増減 2,918人の減少(県内への転入者 11,648人 県外への転出者 14,566人)

(3) 世帯数は 389,675世帯となり、前月に比べ 203世帯の減少となった。



○自然増減と社会増減の推移

年月	自然増減			社会増減			人口増減 =自然増減 +社会増減
	出生 (人)	死亡 (人)	自然増減 (人)	転入 (人)	転出 (人)	社会増減 (人)	
R元(2019)年12月	353	1,401	-1,048	684	787	-103	-1,151
R2(2020)年1月	380	1,529	-1,149	602	734	-132	-1,281
" 2月	331	1,235	-904	643	972	-329	-1,233
" 3月	363	1,336	-973	2,493	5,445	-2,952	-3,925
" 4月	396	1,264	-868	2,106	1,491	615	-253
" 5月	343	1,220	-877	648	653	-5	-882
" 6月	405	1,159	-754	712	744	-32	-786
" 7月	420	1,237	-817	848	874	-26	-843
" 8月	377	1,203	-826	842	756	86	-740
" 9月	385	1,172	-787	772	822	-50	-837
" 10月	370	1,272	-902	773	793	-20	-922
" 11月	367	1,305	-938	588	656	-68	-1,006
" 12月	375	1,483	-1,108	621	626	-5	-1,113
直近1年間の累計 (R2.1~R2.12)	4,512	15,415	-10,903	11,648	14,566	-2,918	-13,821

(参考)

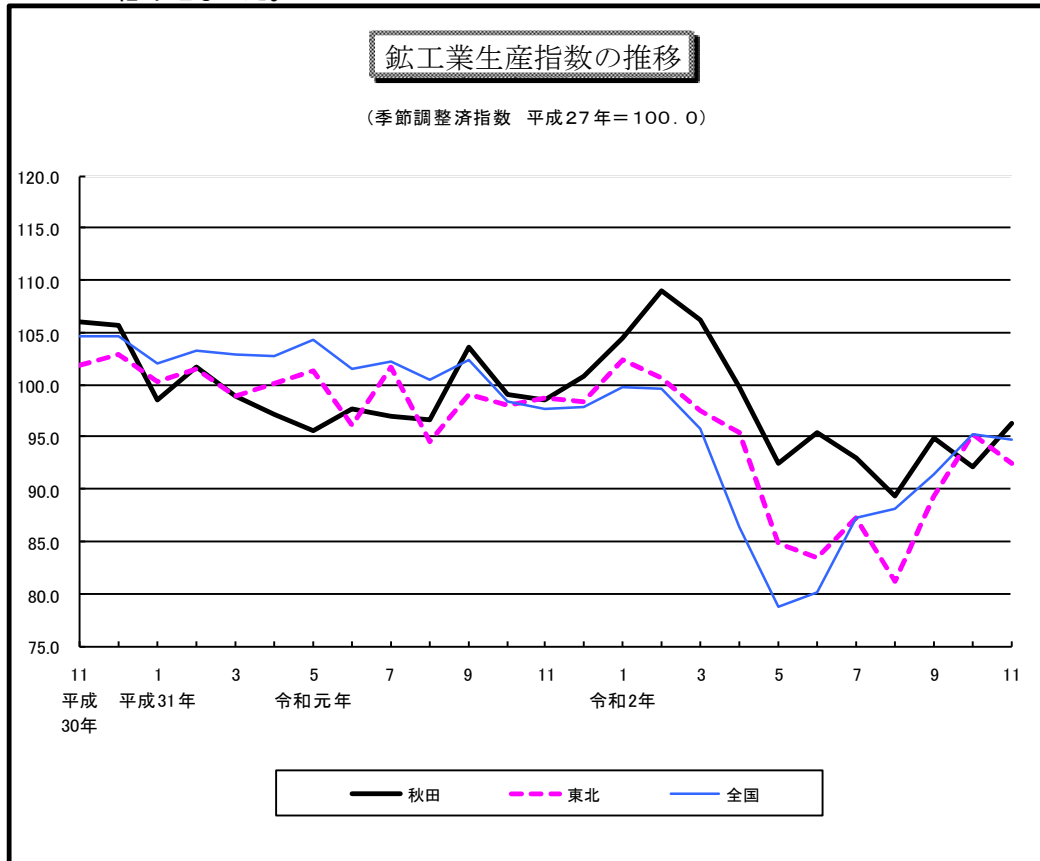
H31.1~R元.12の累計	4,718	15,787	-11,069	12,606	16,427	-3,821	-14,890
----------------	-------	--------	---------	--------	--------	--------	---------

2 秋田県経済の動き

(1)製造業の生産動向(「秋田県鉱工業生産指数月報(令和2年11月分)」)

令和2年11月の秋田県鉱工業生産指数は、季節調整済指数が96.2(前月比4.5%増)となり、2か月ぶりに上昇した。また、原指数は101.5となり、前年同月と比べ2.3%の低下となった。

なお、全国の季節調整済指数は94.7となり、前月比で0.5%の低下となった。また、東北は92.5となり、前月比で2.8%の低下となった。



○主な増減要因(対前月)

業種名	指数値	前月比(%)	主な品目名
□上昇した主な業種			
電子部品・デバイス工業	81.6	4.6	セラミックコンデンサ、機能部品
化学工業	121.9	10.7	医薬品原薬
パルプ・紙・紙加工品工業	75.8	27.6	段ボール原紙
□低下した主な業種			
生産用機械工業	90.4	▲ 13.4	その他の特殊産業用機械

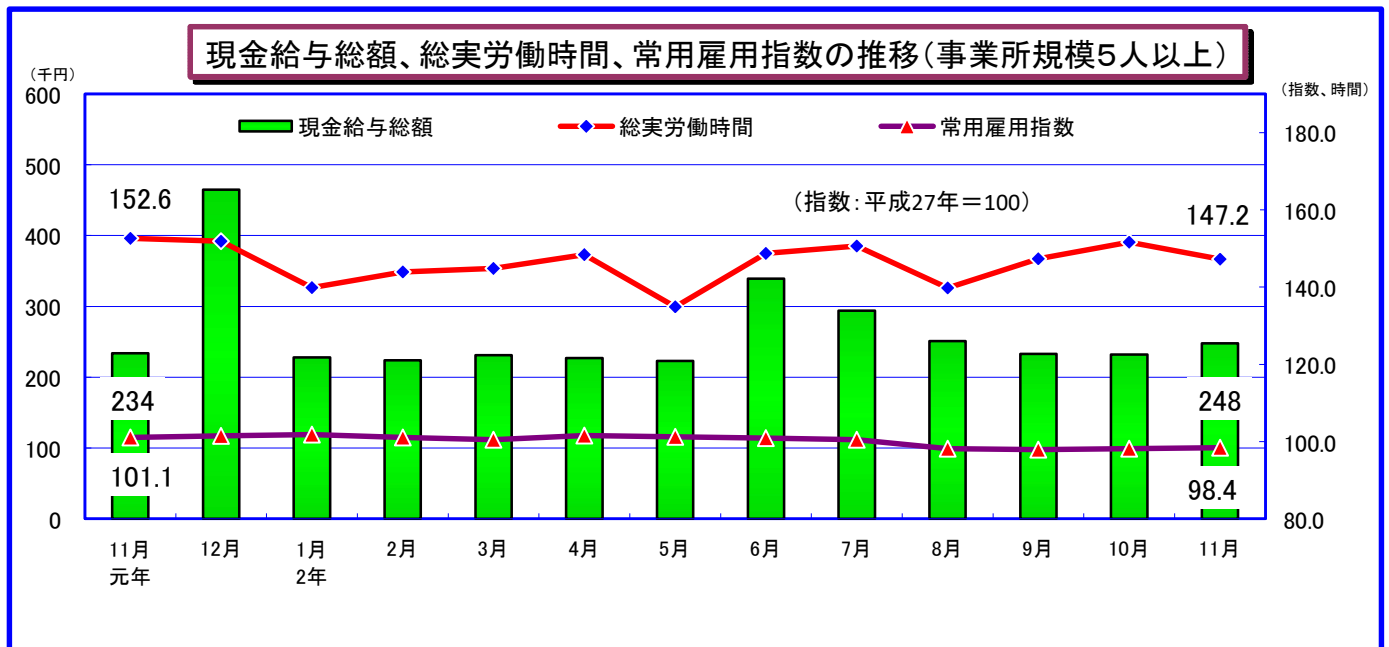
(2) 雇用・労働情勢(「毎月勤労統計調査地方調査結果速報(令和2年11月分)」)

(※賃金、労働時間及び雇用の動き〔事業所規模5人以上〕 対前年比(前月比)は指数により算出)

令和2年11月の現金給与総額は247,774円となり、前月比で7.1%の増、前年同月と比べ6.0%の増となった。

総実労働時間数は147.2時間となり、前月比で2.9%の減、前年同月と比べ3.5%の減となった。

常用雇用指数は98.4となり、前月比で0.2%の増、前年同月と比べ2.7%の減となった。



○産業別動向(事業所規模 5人以上)

1 現金給与総額

増加した主な産業	金額(円)	前年比(%)
運輸業, 郵便業	488,617	86.3
生活関連サービス業, 娯楽業	185,454	27.0
教育, 学習支援業	324,991	14.7
減少した主な産業	金額(円)	前年比(%)
宿泊業, 飲食サービス業	138,465	▲ 10.1
学術研究, 専門・技術サービス業	315,989	▲ 7.4

2 総実労働時間

増加した主な産業	時間	前年比(%)
生活関連サービス業, 娯楽業	139.6	15.3
情報通信業	166.8	7.5
減少した主な産業	時間	前年比(%)
宿泊業, 飲食サービス業	118.7	▲ 12.5
製造業	156.9	▲ 6.5
金融業, 保険業	136.1	▲ 6.2

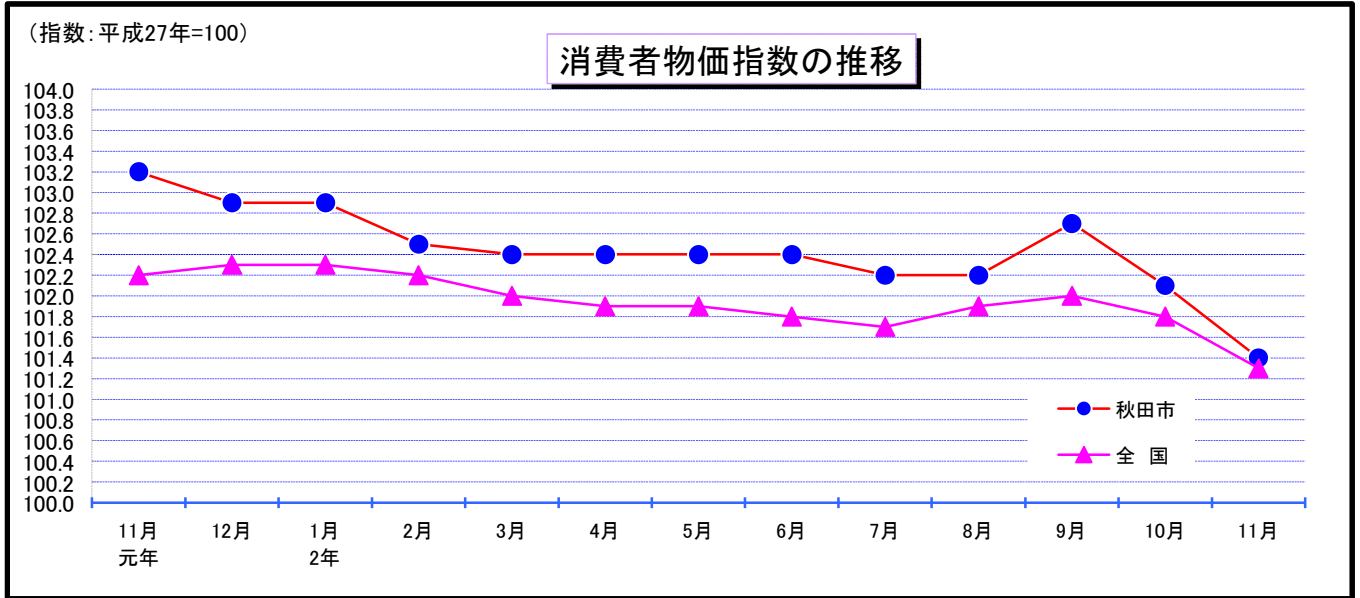
3 常用雇用指数

増加した主な産業	指数	前年比(%)
生活関連サービス業, 娯楽業	115.5	5.3
減少した主な産業	指数	前年比(%)
製造業	92.0	▲ 15.0
学術研究, 専門・技術サービス業	95.0	▲ 7.0

(3) 物価動向(「消費者物価指数(令和2年11月分)」)

令和2年11月の秋田市消費者物価指数は101.4(平成27年=100)となり、前月比で0.6%の下落、前年同月比で1.7%の下落となった。

なお、全国の消費者物価指数は101.3となり、前月比(季節調整値)で0.4%の下落、前年同月で0.9%の下落となった。



10大費目指数の動き(平成27年=100):秋田市

	食料				住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費			
	総合	生鮮食品を除く総合	生鮮食品及びエネルギーを除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合												
当月指数	101.4	101.5	102.1	100.9	104.6	99.2	105.8	100.8	97.9	99.9	107.0	104.9	98.5	100.6	101.3	97.7
前月比(%)	-0.6	0.0	0.1	0.1	-2.0	-11.2	0.1	-0.3	-0.7	1.7	0.8	-0.1	-0.2	0.0	0.2	0.3
前年同月比(%)	-1.7	-1.5	-0.6	-0.6	-1.8	-5.6	-1.0	0.2	-5.9	-1.5	0.4	-0.8	-2.1	-2.9	-3.6	0.8

〔上昇〕

10大費目	中分類	前年同月比	寄与度
諸雑費	たばこ	9.6	0.05
住居	家賃	0.4	0.07
被服及び履物	洋服	1.4	0.02

〔下落〕

10大費目	中分類	前年同月比	寄与度
光熱・水道	電気代	▲6.7	▲0.26
食料	生鮮魚介	▲15.1	▲0.24
教養娯楽	教養娯楽サービス	▲6.1	▲0.34

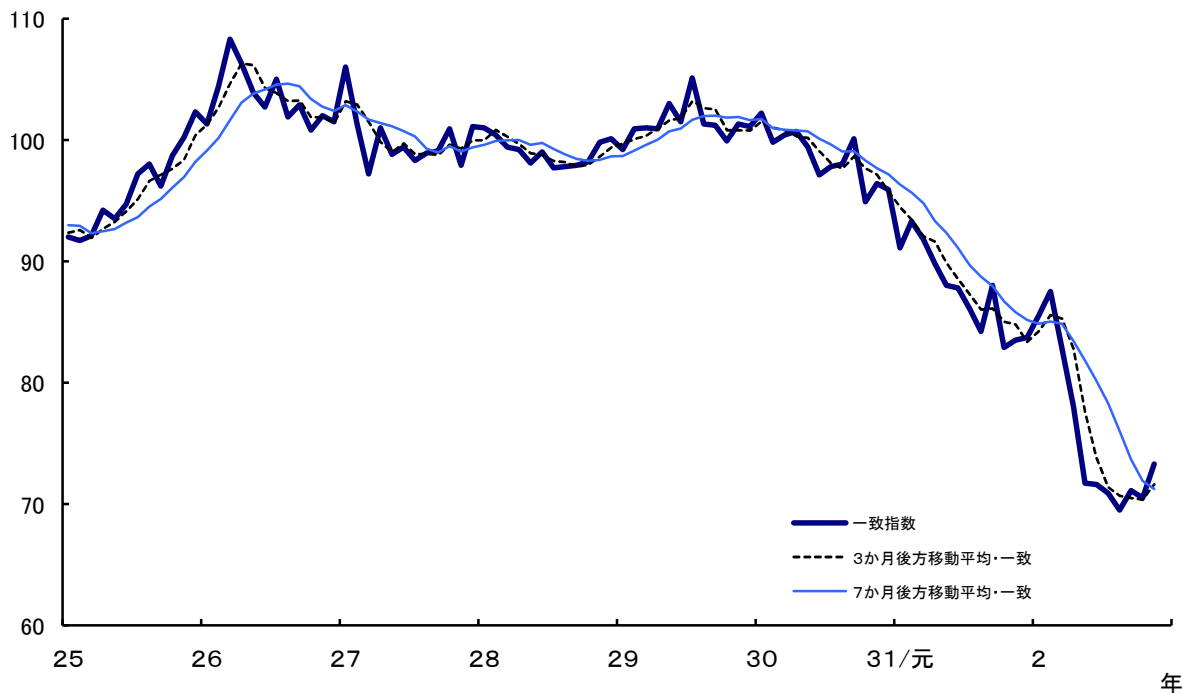
※寄与度とは、その費目が総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示すものである。

(4) 景気動向 (「秋田県景気動向指数(令和2年11月分)」)

先行指数 97.8 前月を5.7ポイント上回り、4か月ぶりに上昇した。
 一致指数 73.3 前月を2.8ポイント上回り、2か月ぶりに上昇した。
 遅行指数 87.3 前月を1.8ポイント下回り、2か月ぶりに下降した。

一致指数のグラフ

(平成27年=100)



○一致指数採用指標の前月比較

指 標 名	前月	今月	対前月増減	寄与度
有効求人倍率(倍)	1.21	1.25	0.04	0.75
雇用保険受給者実人員(逆)(%)	15.9	20.4	4.50	-0.42
所定外労働時間指数(27年=100)	90.2	98.2	8.87%	0.99
鉱工業生産指数(27年=100)	92.1	96.2	4.45%	0.74
生産財生産指数(27年=100)	84.1	88.5	5.23%	0.74
百貨店・スーパー販売額(%)	3.9	-1.2	-5.10	-0.50
投資財生産指数(27年=100)	98.8	97.8	-1.01%	-0.09
建築着工床面積(千㎡)	53	67	26.42%	0.56
CI 一致指数(全体値)	70.5	73.3	2.8	

景況ダイジェスト（令和3年1月）

対象	資料名 公表機関 対象期間等 公表日	内 容																																																																					
県 内	県内金融経済概況 日本銀行秋田支店 令和3年1月22日公表	<p>〔概況〕県内景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状態にあるものの、緩やかに持ち直している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需要面をみると、個人消費は、サービス消費で弱めの動きがみられているものの、全体としては緩やかに持ち直している。公共投資は、緩やかな増加基調にある。住宅投資は、弱い動きとなっている。設備投資は、弱い動きとなっている。 ・生産は、持ち直している。 ・雇用・所得環境は、弱い動きとなっている。 ・消費者物価指数（生鮮食品を除く総合（秋田市））は、前年を下回った。 																																																																					
	県内経済動向調査結果 企業活性化・雇用対策本部 （産業政策課） 令和2年11月分 令和3年1月14日公表	<p>〔概況〕県内経済は、個人消費に持ち直しの動きがみられ、サービス業は、宿泊業を中心に落ち込みが続いているものの、一部で増加に転じている。製造業は、全体としてやや弱含みの動きが続いている。</p> <p>製 造 業：一部で好調な動きがみられるものの、木材・木製品や一般機械などで落ち込みが続いており、全体としてはやや弱含みの動きが続いている。</p> <p>建 設 業：公共投資は2か月ぶりに前年同月を上回った。</p> <p>小 売 業：全体としては堅調に推移している。</p> <p>サ-ビ-ス 業：新型コロナウイルス感染症の影響から、旅館・ホテル、運輸は落ち込みがみられる一方で、一部の情報関連サービスでは好調な動きとなっている。</p> <p>〔全業種〕DI値を前月と比較すると、3か月前との業況比較は25.5から15.9、現在の資金繰りは▲1.3から▲2.5、3か月先の業況見通しは▲20.4から▲19.1となっている。</p>																																																																					
	あきた経済 一般財団法人秋田経済研究所 令和2年11月分 令和3年1月号	<p>〔概況〕県内経済は、厳しい状況が続いているが、緩やかに持ち直している</p> <p>木材の生産は前年割れが続いているほか、機械金属もやや足踏みの動きとなっているものの、電子部品は持ち直している。建設は、公共工事、住宅着工ともに前年を上回った。個人消費は持ち直しの動きとなっている。雇用情勢は改善の動きが弱まっている。</p>																																																																					
	HOKUTO経済調査レポート 北都銀行 令和3年1月号	<p>〔県内経済概況〕依然厳しい状況ながら、緩やかに持ち直す県内経済</p> <p>最近の県内経済は、住宅投資が依然減少傾向にあり、公共投資は一進一退の状況ながら、足元は弱い動きが見られます。また、個人消費は前年の消費税増税後の落ち込みの影響もあって前年を上回り、力強さを欠きながらも持ち直しの動きを続けています。この間、雇用情勢は弱含みで推移していますが、生産活動は電子部品や機械金属が上向き傾向を強めるなど、県内経済は依然厳しい状況ながら、緩やかに持ち直しています。</p>																																																																					
	秋田県内の雇用情勢 秋田労働局職業安定部 令和2年11月分 令和2年12月25日公表	<p>〔概況〕令和2年11月の有効求人倍率（季節調整値）は1.25倍。前月を0.04ポイント上回る。（全国平均は1.06倍、前月を0.02ポイント上回る。）</p> <p>有効求人数（季節調整値）は前月に比べて5.6%増加、有効求職者数（同）は1.7%増加した。</p> <p>① 新規求人数は7,648人、前年同月比1.7%（133人）減少。同比19か月連続で減少した。</p> <p>② 有効求人数は21,601人、前年同月比7.9%（1,865人）減少。同比21か月連続で減少した。</p> <p>③ 新規求職者数は3,377人、前年同月比8.4%（310人）減少。同比14か月連続で減少した。</p> <p>④ 有効求職者数は16,412人、前年同月比7.7%（1,180人）増加。同比4か月連続で増加した。</p>																																																																					
	秋田県企業倒産状況 （株）東京商工リサーチ秋田支店 令和2年12月度 令和3年1月6日公表	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"><small>（負債額1,000万円以上の企業倒産）</small></td> <td style="width: 20%; text-align: center;">倒産件数</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">2件</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">負債総額</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">3,600万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">前年同月比</td> <td style="text-align: center;">+0.00%</td> <td></td> <td style="text-align: center;">▲64.00%</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">前年同月</td> <td style="text-align: center;">2件</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1億円</td> </tr> </table> <p>倒産件数は過去2番目に少なく、負債総額は過去最少</p>	<small>（負債額1,000万円以上の企業倒産）</small>	倒産件数	2件	負債総額	3,600万円		前年同月比	+0.00%		▲64.00%		前年同月	2件		1億円																																																						
	<small>（負債額1,000万円以上の企業倒産）</small>	倒産件数	2件	負債総額	3,600万円																																																																		
		前年同月比	+0.00%		▲64.00%																																																																		
	前年同月	2件		1億円																																																																			
情報収集結果 秋田県中小企業団体中央会 令和2年12月分 令和3年1月13日公表	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="7">〔業界判断指数〕単位：%P</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">業界全体</td> <td style="text-align: center;">製造業</td> <td style="text-align: center;">非製造業</td> <td style="text-align: center;">売上高</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">収益状況</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">11月分DI</td> <td style="text-align: center;">-46.7</td> <td style="text-align: center;">-66.7</td> <td style="text-align: center;">-33.4</td> <td style="text-align: center;">-41.6</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">-51.6</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">12月分DI</td> <td style="text-align: center;">-62.7</td> <td style="text-align: center;">-83.3</td> <td style="text-align: center;">-48.5</td> <td style="text-align: center;">-57.6</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">-62.7</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">比較増減</td> <td style="text-align: center;">-16.0</td> <td style="text-align: center;">-16.6</td> <td style="text-align: center;">-15.1</td> <td style="text-align: center;">-16.0</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">-11.1</td> </tr> </table>	〔業界判断指数〕単位：%P								業界全体	製造業	非製造業	売上高	収益状況		11月分DI	-46.7	-66.7	-33.4	-41.6	-51.6		12月分DI	-62.7	-83.3	-48.5	-57.6	-62.7		比較増減	-16.0	-16.6	-15.1	-16.0	-11.1																																				
〔業界判断指数〕単位：%P																																																																							
	業界全体	製造業	非製造業	売上高	収益状況																																																																		
11月分DI	-46.7	-66.7	-33.4	-41.6	-51.6																																																																		
12月分DI	-62.7	-83.3	-48.5	-57.6	-62.7																																																																		
比較増減	-16.0	-16.6	-15.1	-16.0	-11.1																																																																		
秋田県内の公共工事動向 東日本建設業保証株式会社 秋田支店 令和2年12月分 令和3年1月19日公表	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="7">対前年度増減率 件数9件増加、請負金額111.9%増加 （金額単位：百万円）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">区分</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">令和元年12月</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">令和2年12月</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">対前年度増減率（%）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">発注者</td> <td style="text-align: center;">件数</td> <td style="text-align: center;">請負金額</td> <td style="text-align: center;">件数</td> <td style="text-align: center;">請負金額</td> <td style="text-align: center;">件数</td> <td style="text-align: center;">請負金額</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">国</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">1,047</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">7,783</td> <td style="text-align: center;">25.0</td> <td style="text-align: center;">642.7</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">独立行政法人等</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">94</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">-50.0</td> <td style="text-align: center;">-95.8</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">県</td> <td style="text-align: center;">43</td> <td style="text-align: center;">2,541</td> <td style="text-align: center;">41</td> <td style="text-align: center;">1,260</td> <td style="text-align: center;">-4.7</td> <td style="text-align: center;">-50.4</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">市町村</td> <td style="text-align: center;">23</td> <td style="text-align: center;">728</td> <td style="text-align: center;">36</td> <td style="text-align: center;">759</td> <td style="text-align: center;">56.5</td> <td style="text-align: center;">4.1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">地方公社</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">その他※</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">214</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: center;">74</td> <td style="text-align: center;">4,626</td> <td style="text-align: center;">83</td> <td style="text-align: center;">9,806</td> <td style="text-align: center;">12.2</td> <td style="text-align: center;">111.9</td> </tr> </table> <p>※「その他」発注者：国、独立行政法人等、地方公共団体を除く国土交通大臣が指定する指定公共工事発注者</p>	対前年度増減率 件数9件増加、請負金額111.9%増加 （金額単位：百万円）							区分	令和元年12月		令和2年12月		対前年度増減率（%）		発注者	件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額	国	4	1,047	5	7,783	25.0	642.7	独立行政法人等	2	94	1	3	-50.0	-95.8	県	43	2,541	41	1,260	-4.7	-50.4	市町村	23	728	36	759	56.5	4.1	地方公社	0	0	0	0	-	-	その他※	2	214	0	0	-	-	合 計	74	4,626	83	9,806	12.2	111.9
対前年度増減率 件数9件増加、請負金額111.9%増加 （金額単位：百万円）																																																																							
区分	令和元年12月		令和2年12月		対前年度増減率（%）																																																																		
発注者	件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額																																																																	
国	4	1,047	5	7,783	25.0	642.7																																																																	
独立行政法人等	2	94	1	3	-50.0	-95.8																																																																	
県	43	2,541	41	1,260	-4.7	-50.4																																																																	
市町村	23	728	36	759	56.5	4.1																																																																	
地方公社	0	0	0	0	-	-																																																																	
その他※	2	214	0	0	-	-																																																																	
合 計	74	4,626	83	9,806	12.2	111.9																																																																	

県内	県内経済情勢報告 財務省東北財務局 秋田財務事務所 令和2年10月28日公表	項目	内容						
		総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、一部に持ち直しの動きがみられる						
		個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある						
		生産活動	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、足下では緩やかに持ち直しつつある						
		雇用情勢	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている						
		設備投資	2年度は減少見込み						
		企業収益	2年度は減益見込み						
		企業の景況感	「下降」超幅縮小						
		住宅建設	前年を下回っている						
		公共事業	前年度を下回っている						
秋田県内全国企業短期経済観測調査結果 日本銀行秋田支店 2020年12月調査 令和2年12月14日公表	[業況判断D I]		2020年	2020年	2021年				
	単位：%ポイント		9月	12月	変化幅	3月(予測)	変化幅		
	全産業		-32	-12	20	-21	-9		
	製造業		-38	-10	28	-16	-6		
非製造業		-28	-14	14	-23	-9			
東北	管内の経済動向 東北経済産業局 令和2年11月分 令和3年1月13日公表	全体の動向：緩やかに持ち直している 鉱工業生産：持ち直しの動きとなっている 個人消費：持ち直している 住宅着工：弱まっている 公共投資：このところ増加している 設備投資：弱含みとなっている 雇用：弱い動きとなっている 企業倒産：落ち着いた動きとなっている							
		項目	内容						
		総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある						
		個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している						
		生産活動	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、足下では緩やかに持ち直しつつある						
		雇用情勢	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている						
		設備投資	2年度は減少見込み						
		企業収益	2年度は減益見込み						
		企業の景況感	「下降」超幅が縮小						
		住宅建設	前年を下回っている						
公共事業	前年度を上回っている								
全国	月例経済報告 内閣府 令和3年1月 令和3年1月22日公表	景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。 ・個人消費は、持ち直しの動きに足踏みがみられる。 ・設備投資は、下げ止まりつつある。 ・住宅建設は、おおむね横ばいとなっている。 ・公共投資は、堅調に推移している。 ・輸出は、増加している。 ・輸入は、おおむね横ばいとなっている。 ・貿易・サービス収支は、黒字となっている。 ・生産は、持ち直している。 ・企業収益は、感染症の影響により、大幅な減少が続いているものの、総じてその幅には縮小がみられる。 ・企業の業況判断は、非製造業を中心にこのところ慎重さがみられる。 ・倒産件数は、このところ緩やかに減少している。 ・雇用情勢は、感染症の影響により、弱い動きとなっているなかで、雇用者数等の動きに底堅さもみられる。 ・国内企業物価は、このところ緩やかに上昇している。 ・消費者物価は、横ばいとなっている。 先行きについては、感染拡大の防止策を講じるなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直しの動きが続くことが期待されるが、内外の感染拡大による下振れリスクの高まりに十分注意する必要がある。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。							
		[業況判断D I]		〈大企業〉		〈中小企業〉		全規模合計	
		単位：%ポイント		製造業	非製造業	製造業	非製造業	全産業	
		2020 / 9月		-27	-12	-44	-22	-28	
		2020 / 12月		-10	-5	-27	-12	-15	
		変化幅		17	7	17	10	13	
		企業短期経済観測調査結果 日本銀行調査統計局 令和2年12月調査分 令和2年12月14日公表	[業況判断D I]		〈大企業〉		〈中小企業〉		全規模合計
			単位：%ポイント		製造業	非製造業	製造業	非製造業	全産業
			2020 / 9月		-27	-12	-44	-22	-28
			2020 / 12月		-10	-5	-27	-12	-15
変化幅		17	7	17	10	13			